

令和 8（2026）年度関西医科大学大学院看護学研究科

博士前期課程

入学試験問題 冬期

専門科目（国際看護学）

問題 1 「人間の安全保障」(UNDP：国連開発計画)は、誰が提唱したどのような概念であり、それまでの安全保障の考え方と何が異なるのか述べなさい。

問題 2 SDG s の目標の中で 3 つ具体的な内容を説明したうえで、目標達成における健康課題について看護の役割を述べなさい。

問題 3 国連安全保障理事会の役割について、常任理事国がもつ特権について言及しながら、その歴史的背景と国連の限界について述べなさい。

令和 8 年度（2026） 関西医科大学大学院看護学研究科
博士前期課程 入学試験問題 冬期 専門科目（国際看護学）
出題の意図および解答例

問題 1

【出題の意図】

従来の安全保障は、1994 年の国連開発計画（UNDP）のアマルティア・センによる人間の安全保障の概念により大きく変革した。この人間の安全保障により、従来の安全保障と何が異なるのかを問う。

【解答例】

アマルティア・センが提唱した概念の具体的な説明、従来の安全保障の考え方と何が異なるのかについて説明している。特に、人々の生命を脅かす戦争や紛争だけでなく、感染症によるパンデミック、慢性疾患、自然災害、貧困等、多様な生命の危機に関わる課題に取り組むことは、看護の人の命を守ることにも繋がっていることに言及していることが望まれる。

問題 2

【出題の意図】

持続可能な開発目標（SDGs）は 17 項目あるが、現在の世界で起きている多様な健康課題を理解したうえで、看護の役割を分析して述べることを問う。

【解答例】

目標 1 は貧困に終止符を打つこと、目標 2 は栄養と農業、目標 3 は健康と福祉、目標 4 は教育の平等な機会を、目標 5 はジェンダーの平等などがある。17 項目の中で、3 つを選択し、目標の具体的な内容と健康課題を説明したうえで、それぞれの看護の役割について述べている。

問題 3

【出題の意図】

国連安全保障理事会の役割について国連設立の経緯から説明でき、常任理事国の特権についても述べたうえで、その歴史的背景ならびに現在の国連の限界について理解しているかを問う。

【解答例】

国連設立の歴史的背景についての説明、常任理事国である国々とその特権について述べている。現在の国連全体あるいは国連安全保障理事会の機能不全の状況等の例を用いて、そ

の限界が述べられている。